

2 - 3 1985年3月29日秋田県北部の地震

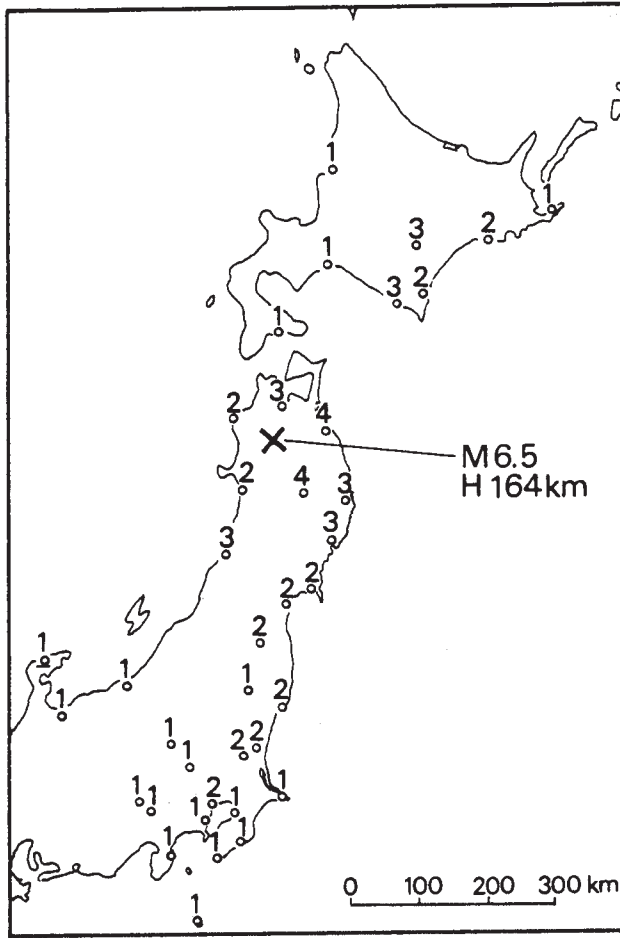
The Earthquake in the Northern Part of Akita Prefecture, March 29, 1985

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

1985年3月29日01時07分に秋田県北部でM6.5のやや深い地震が発生した。震源は $40^{\circ}17'.7N$, $140^{\circ}35'.2E$, $H = 164\text{ km}$, $OT = 01\text{ 時 }07\text{ 分 }08.0\text{ 秒}$ であった。第1図に震度分布を示す。この地震では盛岡, 八戸で震度4を観測したのをはじめ, 東北地方を中心に北海道から中部地方にかけての広い範囲で有感であった。第2図はこの地震のメカニズム解であって, 主張力軸が北東-南西方向の正断層型である。

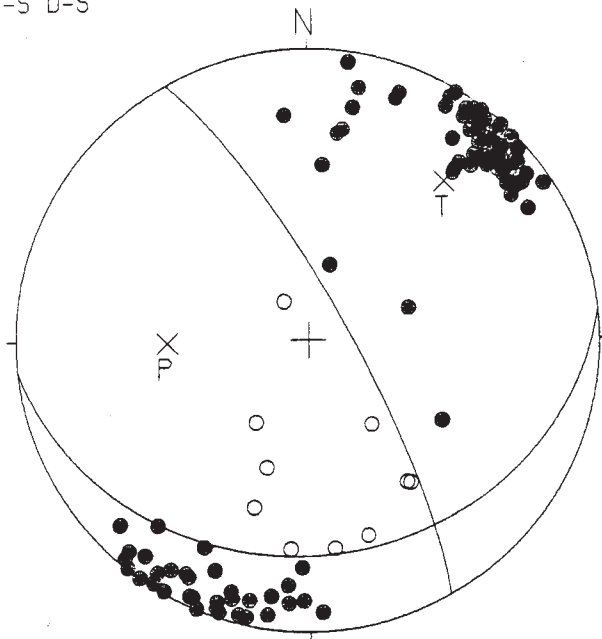
第3図は, 日本海北部から北海道東方沖にかけての地域で, 1926年から1985年までの期間に発生した深い地震についての時・空間分布である。図3-(a)は震源の深さが150kmから300kmまで地震についてのものであり, 図3-(b)は301km以上のものである。図の中で斜線を施したものはM7.0以上の地震であり, 黒丸が今回の地震である。この地震が起こる2日前の3月27日に国後島付近($43^{\circ}58'.7N$, $146^{\circ}42'.1E$, $H = 157\text{ km}$, $OT = 21\text{ 時 }48\text{ 分 }13.8\text{ 秒}$)でM6.6の地震が発生したが, この地震についても黒丸で示した。今回地震が発生した秋田県北部に比較的近い所で発生したM6クラスの深い地震としては, 1971年6月11日に青森県西方沖で起こったM6.1の地震($H = 260\text{ km}$)がある。図3-(b)の震源の深さ301km以深の地震についての時・空間分布では, 北海道からその西方の日本海にかけての地域で1950年頃から地震が非常に少なく, 特にM6.0以上の地震は発生していない。



第1図 1985年3月29日 秋田県
北部の地震の震度分布

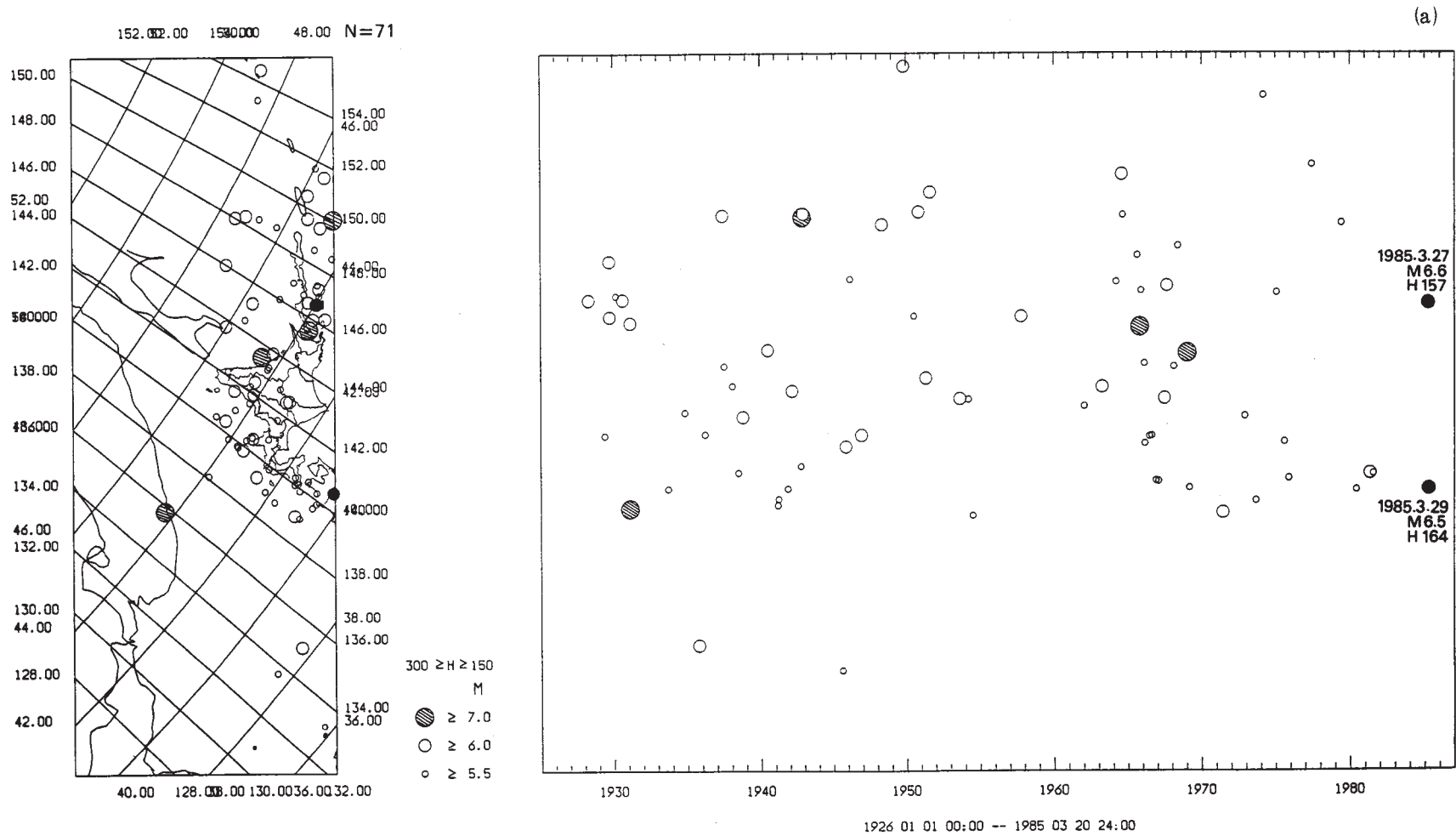
Fig. 1 Distribution of seismic intensities for
the earthquake in the northern part
of Akita Prefecture, March 29, 1985.

29 MAR. 1985 1 7
 LON.=140 35 LAT.=40 18 H=164 MAG.=6.5
 DIP DIR.= 6 DIP=27 DIP DIR.=119 DIP=79
 P AZ= 91 IN=40 T AZ=319 IN=61
 TYPE NORMAL
 S-S D-S



第2図 1985年3月29日 秋田県
北部の地震のメカニズム解
(上半球投影)

Fig. 2 Focal mechanism of the earthquake in
the northern part of Akita Prefecture,
March 29, 1985 (projected on the
upper hemisphere).
● : up ○ : down



第 3 図 日本海西部からオホーツク海南部にかけての地域における深い地震の時・空間分布

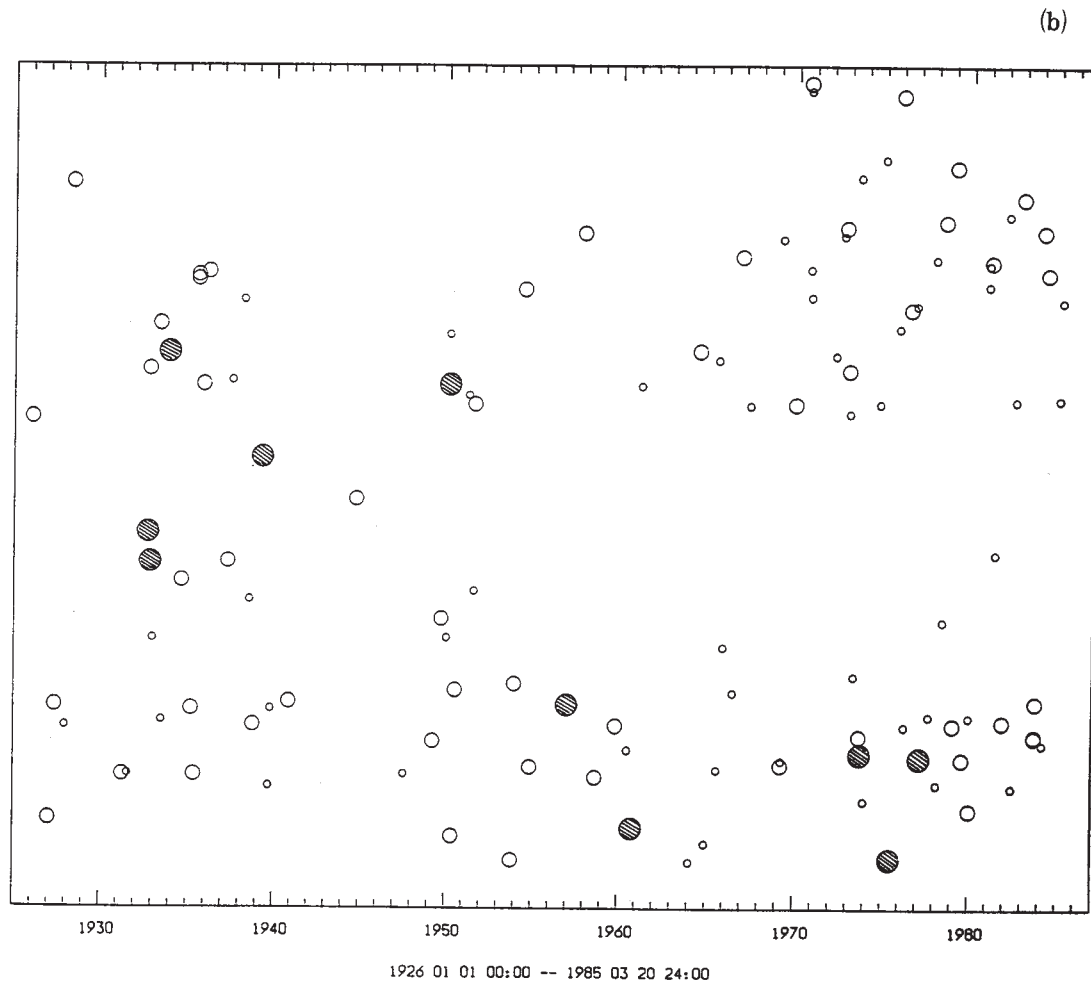
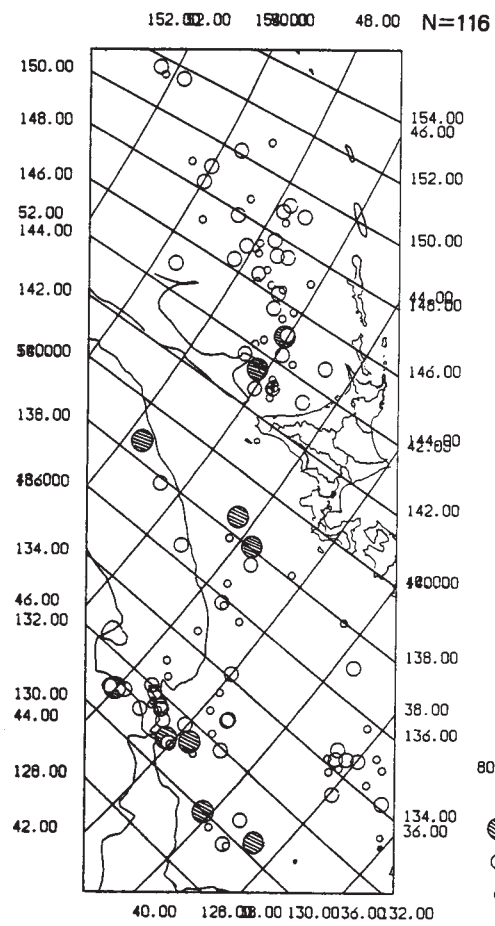
(a) $150 \leq H \leq 300\text{km}$

(b) $H \geq 301\text{km}$

Fig. 3 Space-time plot for deep earthquakes which occurred in the area from the western Sea of Japan to the southern Sea of Okhotsk, 1926 - 1985.

(a) $150 \leq H \leq 300\text{km}$

(b) $H \geq 301\text{km}$



第3図 つづき
Fig. 3 (Continued)